



研究機関の紹介

- ・身近な環境問題から地球規模の環境問題まで、広い範囲を対象として2000年に設立された埼玉県立の環境科学の総合的研究機関です。
- ・埼玉県が直面している環境問題に対応するための試験研究、環境問題に取り組む県民の方々を支援するための環境学習、アジアを中心とした環境保全のための国際連携など、多面的な機能を有しています。

事業概要

環境学習

- ・体験型展示や講座・研修を通じて、子どもから大人まで楽しく環境問題を学べる場を提供しています。展示館「彩かんかん」などを活用し、環境への理解を深めます。

試験研究

- ・大気・水質・廃棄物など幅広い分野で環境に関する学術的な研究を実施。大学や民間研究者との交流も行い、ビオトープ「生態園」を活用した調査も行っています。

国際貢献

- ・海外研修生の受け入れや地球環境に関するモニタリング調査を通じて、国際的な技術協力や人材育成に貢献しています。

情報発信

- ・インターネットなどを活用し、環境学習・研究成果・行政情報などを広く県民や国際社会に向けて発信しています。

産学官連携事例

IoT暑さ指数計の開発（民間企業）

- ・湿度、気温、黒球温度から計算される熱中症予防のための指標である暑さ指数(WBGT)を、AC電源無しで高い精度で測定し、省電力かつ安価な無線通信によって遠隔地からWebサイトで確認できます。

地中熱・太陽熱システムの開発（民間企業）

- ・太陽熱は昼間・晴天時に強く、地中熱は夜間や曇天でも安定して利用できます。地中を蓄熱槽として活用し、太陽熱の余剰分を夜間に利用するなど、エネルギーの安定した活用が可能となります。

都市型豪雨予測モデルの開発（大学等）

- ・気候変動に伴い、特に都市部では短時間に集中する、いわゆるゲリラ豪雨による浸水被害が深刻化しています。都市の発展と大気質の影響を考慮した高解像度の数値気象モデルを用いて局地的な積乱雲の発生を再現し、災害レジリエンスを高めることを目指しています。

産学連携窓口 埼玉県環境科学国際センター 研究企画室

所在地 〒347-0115 埼玉県加須市上種足914

T E L 0480-73-8365 F A X 0480-70-2031

E-mail g7383312@saitama.lg.jp

U R L <https://www.pref.saitama.lg.jp/cess/>



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」